

# わが街 わが地区



## 日常診療に生かす 講習会旺盛に開く

大阪市西部・南部地区

### 歯内療法成功の鍵

#### 感染源の効果的な除去法を説明

大阪市西部地区は10月2日、「歯内療法成功の鍵―難治症例を作らないために―」をM&Dホールで開催し、88人が参加した。今回はパート3で木ノ本喜史氏（大阪大学歯学部臨床教授・吹田市開業）が感染根管治療について、感染源の多寡に着目した素早い探索と効果的な除去方法を中心に解説した。

この治療法は、感染した根管から感染源を除去し根尖病変の発生予防や治療に導くもの。除去率を高めるには、感染源の量が多い部位から除去を始めるのが良いとされる。感染源は、①根管口

周囲のカリエスの残存②主根管の見逃し部分③イスマス・フィン・ヘコミ④トランスポーターシヨ部分⑤側枝・根尖部穿孔部⑥象牙細管―の順に多い。

根管口周囲にカリエスが残り、細菌の侵入を許し治療を困難にする。根充後にそのままキヤストコアの印象が採得できるぐらいに残さず除去する。根管の探索は歯軸方向にファイルで行うが、根管口が髄室の側方または側壁に存在することもある。清掃は次亜塩素酸ナトリウムと超音波洗浄が有効で、顕微鏡を併用し目視で行うと清潔性がさらに向上する。

本来の根管と異なる方向に拡大されたトランスポーターシヨは、ガッタパーチャの除去よりも先にプレカーブをつけたファイルで本来の根管を探索した方が対処しやすい。そして拡大して感染源を取り除く。根尖部穿孔部では、根尖手前までの感染源を十分除去した後、根尖付近の感染源を慎重に除去する。根尖孔が軟化していれば拡大する。根尖まである程度広くなったら超音波洗浄し根管長からほんのわずかに引きアピカルストップをつける。ビタペックス等の充填材で根尖を封鎖し

3カ月程度経過観察とする。症状が持続すれば根切等の外科的処置を検討する。

根管治療の成功率は抜

髄根管で約9割、再治療の感染根管で約7割と報告されており、患者への説明が非常に重要だと言えらる。動画を交えた豊富な症例と対処法が分かりやすく紹介され、日常の臨床にすぐに役立つ講演だった。

(港区・富本昌之)

大阪市東部・南部地区

### マナー講座上級編

#### 患者タイプ別の対応法学ぶ



患者の対応法を実習する参加者＝10月16日、保険医会館

大阪市東部・西部・南部地区は共催で「洗練された接遇・マナー講座(上級編)」を10月16日、保険医会館で開いた。13人の参加者は、人前での立ち居振る舞いや様々なタイプの患者が来院したときの対応法などを学んだ。講師は、接遇マナーインストラクターの西出知子氏が務めた。

講習では、人前での1分間スピーチで普段の仕事で心がけていることを発表したり、接客や電話対応など医院で起こる様々なシチュエーションを想定したロールプレイングなど、実践形式でトレーニングをした。

西出氏は、ビデオ撮影したスピーチやロールプレイングの様子を再生しながら言葉遣い、表情、姿勢などを批評し、笑顔の重要性や明るいトーンでの話し方のコツなどを指導した。

参加者からは、「ビデオ撮影で自分の姿を客観的に見ることができてよかった」「改善点も非常に分かりやすかった」「いろいろな感想が寄せられた。

### 10・20国会行動 要請議員一覧

保険でよい歯科医療を大阪連絡会が10月20日に要請した国会議員は次の通り。

【面談】

衆院 民主・萩原仁、森山浩行  
共産・吉井英勝

参院 共産・山下芳生

【秘書対応】

衆院 民主・大谷信盛、平野博文、樽床伸二、熊

谷貞俊、熊田篤嗣、中野寛成、長尾敬、渡辺義彦、吉田おさむ、中川治、藤村修、稲見哲男、辻恵、辻元清美、大谷啓、村上史好

自民・松浪健太、柳本卓治、谷畑孝、竹本直一、西野あきら

公明・池坊保子

共産・宮本岳志

社民・服部良一

無所属・中島正純

参院 民主・梅村聡、尾立源幸、藤原正司

自民・北川イッセイ、谷川秀善

公明・白浜一良、石川博崇、山本香苗

(敬称略・順不同)

### 10月度生涯 研修講座

## 口腔乾燥症の診査を解説

#### 柿木氏約7割が薬の副作用

臨床・学術部



口腔乾燥の原因と治療法について説明する柿木保明氏＝10月16日、M&Dホール

臨床学術部は10月16日、「開業医に必要な唾液と口腔乾燥症の診査」と題して生涯研修講座をM&Dホールで開いた。

九州歯科大学摂食機能リハビリテーション学教授の柿木保明氏が講師を務め、会員ら70人が参加した。

柿木氏は、口腔乾燥症の原因と診査・診断について、「口腔粘膜の乾燥は唾液の分泌の多寡とは相関せず、唾液の分泌が低下しなくても口腔粘膜の乾燥は起こる」と今までは、加齢により唾液分泌が低下し口腔乾燥が起これると考えられていたが、近年は加齢による唾液分泌の低下はほとんどみられないと考えられている」と述べた。

口腔乾燥を起こす原因は、薬剤の副作用が約7割と、降圧剤やβ遮断剤、抗ヒスタミン剤、精神安定剤、抗うつ剤などを挙げた。シェークレン症候群、慢性関節リウマチなどの膠原病、糖尿病、水分の代謝障害から舌に歯牙の圧痕がつく場合は舌上に唾液が回らず乾燥感が生じる。ほかに、栄養状態やストレス、呼吸などが原因として挙

げられる。特に高齢になると服薬数が多くなり、口腔乾燥症になりやすくなることだった。

診断方法には粘膜炎湿度検査紙を用いる方法が簡便で高齢者・障害者にも利用しやすい。その他に唾液検査(ワッテ法など)があるが寝たきりの高齢者では実施しにくい。

口腔乾燥症の多くが薬剤の副作用に起因しており、原因除去は不可能と考えられる場合は対処療法となる。口腔の保湿を目的にヒアルロン酸Naを含む保湿剤が有効である。のど飴などを使用する場合はノンシュガーにする。

舌下腺・顎下腺のマッサージ、パタカラ体操、音波歯ブラシを使うと歯ブラシの背側が耳下腺腺を刺激するので効果が認められる。

最後に、唾液分泌改善薬として漢方薬の有効性を述べた。通常、サリゲレンなどを使用するが、薬剤性の口腔乾燥症には漢方が有効である。白虎加入参湯が口腔乾燥のファーストチョイスとし、五苓散は水分代謝の改善(舌の圧痕)などが挙げられるとした。

(東住吉区・森啓)



カモメの餌やりを楽しむ参加者＝10月23日、京都府伊根町

大阪市東部・北部地区

### 名店で海の幸味わう

#### 舟屋めぐりと温泉で疲れ癒す

大阪市東部・北部地区は、会員交流をはかる文館和亭で海の幸を堪能する「日帰りバスツアー」を企画として「伊根の舟屋めぐり、名店油屋別荘」を開催した。

10月23日に開いた。歯科医師・家族・スタッフ32人が参加した。

舟屋を海から遊覧船で見学し、デッキでは名物のカモメの餌やりを楽しんだ。手に持った餌をめぐり、間近に飛行するカモメは参加者を興奮させた。

食事処では、日本海の幸を堪能し、午後・奥伊根温泉に入浴。目の前に広がる海を眺めながら入る温泉は、日頃の疲れを癒やした。参加者からは、「自分では少し遠く

て来られないところに連れてきてもらって、とてもよかった。」「次回の企画を楽しみにしている」との声が寄せられた。

【ご案内】第32回 保険医団基大会」

毎年恒例の保険医団基大会が13日、ホテル京阪京橋で開かれる。同大会実行委員会や大阪府保険医協会文化部などが主催。32回目となる今回は、「5級未満」「4級以上」「有段者」「6段超」の4クラスを設定。対局に加え、プロ棋士による講習も開く。参加費1万5千円。詳細や申し込みは、医科協会・田村(Tel.06-6568-7721)まで。